

平成28年度第1回「安全・安心な食のまち・さっぽろ推進会議」会議結果（概要版）

【日 時】平成29年1月13日（金） 10時00分～11時30分

【場 所】WEST19（中央区大通西19丁目）2階 研修室A・B

【議 事】

1 副会長の選出について

副会長の武藤委員の退任を受け、新たに大金委員を副会長として選出。

2 「平成29年度札幌市食品衛生監視指導計画」（案）について

平成29年度に札幌市が実施する食品衛生監視指導の内容について定める計画に関し、パブリックコメント前の案に対し事務局より説明。

(1)	・平成28年度の計画との違いはなにか。（石井委員） ⇒ 継続しているものが多いが、店頭販売店への指導強化など新たに設けた項目もある。（事務局）
(2)	・スーパーマーケットなどでの試食、試飲の衛生指導はどうなっているか。（石井委員） ⇒ 試食などは、基本的には許可を要さないものが多いが、衛生管理は必要と考えている。来年度以降、より良い衛生状態を保つため、スーパーの協力の下、試食の実態調査を行っていききたい。（事務局）
(3)	・生カキを提供している飲食店のうち、産地から直送で仕入れて提供している飲食店のカキの検査はどうなっているか。（行方委員） ・生カキの提供施設は把握しているのか。（大宮委員） ⇒ 産地で定期的に衛生検査をしていると思われるが、どういう体制をとっているかは把握しきれていないのが現状である。飲食店などに対しては、提供の有無を含め、通常の見視の際に確認することとしている。（事務局）
(4)	・栄養成分の義務表示について確認したい。会社の規模により免除規定が適用されると思うが、適用範囲の判断がつかない恐れがある。国、札幌市の方針を教えてください。（江口委員） ⇒ 小規模事業者には負担をかけないために免除規定があるものの、生活習慣病予防の観点から、最初は大規模事業者には義務を課し、いずれは小規模事業者にも表示してもらおうという方向である。（事務局）
(5)	・今年度の冬季アジア大会における対策について教えてください。（池田会長） ⇒ 昨年10月から、大会関係者が宿泊するホテル等を重点的に、立入検査や収去検査を実施、不備については徹底して指導している。（事務局）

3 「安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業」の進捗状況及び今後の実施予定について

資料に基づき事務局より説明。

(1)	・おもてなしの店推進事業の道産食材の項目は、道の農政部が実施している事業であることから、北海道からその情報を受け、進めていくということか。（行方委員）
-----	---

	⇒ そのとおりである。昨年 10 月から設けた項目であることから、現在は、おもてなしの店に登録している施設のうち、該当する施設に声掛けをしている。(事務局)
(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・放射性物質の検体数が、今年度は 140 検体で、来年度は 120 検体となっているが、今後検体を減らしていくということか。(江口委員) ⇒ 全国的に基準値を超過する検体がほとんどないのが現状である。今後については、全国の状況を見守りながら、増減について判断したい(事務局)
(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・区民センターの調理室で、まな板が非常に汚いところがある。殺菌庫の設置など衛生状態の向上をお願いしたい。(行方委員) ⇒ 関係機関との情報共有など必要な対応を行っていききたい。(事務局)

【その他】

- ・任期中（平成 29 年 7 月末まで）の会議は、今回が最後となる予定。